



地域づくり部門
委員長賞

かみのしも
上ノ下水土里会
(宍粟市山崎町上ノ下)

当地域は、宍粟市山崎町の東西の山に挟まれた南北に延びる谷間の集落です。清流の伊沢川の恵みを受け、山間部に美しい農地が広がります。上ノ下水車公園周辺には、べに花の植栽による景観形成がなされ、「紅の末摘花」と唄われた最上べに花の植栽に力を入れている農村景観の代表

地域です。

過疎化・高齢化は避けて通れない状況の中、地域特有の地蔵盆やべに花祭りを通して、都市住民やIターン住民と交流イベントに取り組み、今後も活動の場を広げ、地域を元気にしていきます。

「都多っ子」の先人に感謝！感謝！で里づくり

基礎活動



農村環境保全活動・交流活動

美しい農村景観を守るため、子供会と共同した清掃活動や水車公園周辺水路で生き物調査を実施しています。



べに花が満開になる 7 月に祭りを開催し、地域外住民、都市住民との交流活動に取り組んでいます。べに花の切り花は好評でお土産としてご購入されます。

将来の夢・展望

当地域は、98 世帯（325 人）の集落で、過疎化・高齢化が進行し、活動の後継者育成・確保が難しい状況ですが、非農家と共に農地や農業用水路等の地域資源を適切に保管理していき、この美しい農村景観を次世代に残していきたいと思い日々取り組んでいます。